

適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	5	0	・最低でも6カ月に1回保護者へのアセスメントを実施し、指導員からの意見も聞き作成している。	
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	5	0	・会社で準備して頂いたものを使用している。	
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	5	0	教室内で協議作成している。	
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	5	0	経過観を基準に日々の支援の計画を作成している。計画を常に確認できるようにし、見直す機会を設けている。	
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	4	1	・基本的には個人で行っているが、迷った時は相談等行っている。	
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	5	0	・全体で話し合いを行い意見を聞いている。	
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	4	1	・個別活動を中心に行っているが、状況に応じて集団活動も行っている。しかし、都合がつかずなかなか開催できていない。	早めに周知を行うことで、予定が合うように調整していく。
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	5	0	・朝礼時に確認を行っている。	
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	3	2	・次の支援までには振り返りを行い、情報共有を行っている。	
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	5	0	・毎回支援記録は客観的に作成し、情報の共有を図っている。	
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	5	0	最低でも6カ月に1回行っている。必要であればその都度行う。	
関係機	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	4	1	・事前に情報を把握し、出来る限りふさわしい人物で対応を行っている。	

関 や 保 護 者 と の 連 携 関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	②②	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	4	1	必要な情報については相談支援事業所を通して行っている。	
	②③	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	1	2	対象児なし。	
	②④	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	0	3	対象児なし。	
	②⑤	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	1	3	・直接的なやり取りはないが、相談支援事業所を通して情報共有を行っている。	
	②⑥	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	1	3	・直接的なやり取りはないが、相談支援事業所を通して情報共有を行っている。	
	②⑦	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	4	1	担当者会議等で情報交換を行っている。	
	②⑧	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	1	4	事業所外での交流は行っていない。	

	②⑨	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	4	1	地域の協議会へは参加している。	
	③⑩	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	5	0	毎回支援後にフィードバックを行い共通理解に努めている。	
	③⑪	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	2	3	・現在は行えていないが今後取り組めるよう動いている。	ペアトレの研修に参加した職員がいる為、今後開催できるように動いていく。
保 護 者 へ の 説 明 責	③⑫	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	5	0	契約の際適宜行っている。	
	③⑬	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	5	0	・作成後必ず説明を行い同意を得てサインを頂いている。	

任 等	③④	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	5	0	・支援後のフィードバック時に行っている。その他、保護者より相談があった場合にはその都度対応している。
	③⑤	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	0	4	・ママカフェ1度開催。その他今年はいへず。
	③⑥	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	5	0	メールや教室内で随時相談対応を行っている。相談内容については職員間で共有し、適切な対応を取るよう心掛けている。
	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	3	2	集団療育のチラシにて月1回お知らせしている。
	③⑧	個人情報の取扱いに十分注意している	5	0	鍵のかかるロッカーにしまい対応している。
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	5	0	その子に合った伝え方を配慮したり、確認を行っている。
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	1	3	地域住民の参加は行っていない。
非 常 時 等 の 対 応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	4	1	マニュアルの策定は行い職員への周知はおこなっているが、内容について保護者への周知は行っていない。毎月1回避難訓練を実施している。
	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	5	0	毎月1回避難訓練を実施している。
	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	5	0	面談時に確認を行い、変更等あった場合には、その都度保護者の方から話を聞いている。
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	1	4	食事提供を行っていない。
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	5	0	ファイルを作成し全職員で共有している。
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	5	0	研修の参加や、参加した職員から全体への周知を行っている。

④7	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	4	1	身体拘束マニュアルを策定している。	身体拘束が必要な場合には、個別支援計画に記載していく。
----	--	---	---	-------------------	-----------------------------

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：平成 年 月 日

事業所名 こどもサポート教室「きらり」熊谷校 保護者等数（児童数） 16 回収数 13 割合 81%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	11	2	0	0	.	
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	12	1	0	0	職員数とても満足している。	
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	11	1	0	1		
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	13	0	0	0	少人数制なので落ち着いて活動が出来ます。	
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	13	0	0	0		
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	10	1	0	2		
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	12	0	0	1		
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	11	2	0	0	その時の状態により道具、対応を変え活動して下さっている。	
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	1	5	5	特に交流する機会はない。	きらりでは大人との1対1の対応になるので、他との交流は現在考えていない。
保護者への説明	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	11	2	0	0		
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	8	2	0	3		

明 等	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	6	2	3	2	ペアレントトレーニングはないが、いつも療育後に相談に乗ってもらっている。	今後出来るよう準備を行っている。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	11	2	0	0		
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	10	3	0	0		
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	0	2	5	5	保護者同士の連携支援はない。	保護者会等あればご連絡して行きます。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	10	1	0	1		
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	10	1	0	1		
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	4	0	2	6		
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	12	0	0	0		
非 常 時 等 の 対 応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	5	2	2	3	マニュアルの説明はあったが、訓練の実施はない。	・訓練については月1回実施しており、掲示も行ってあります。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	1	3	2	6	訓練の実施はない。	支援に支障が無いよう実施をしており、すべての児童を対象にするのは現状難しいです。
満 足 度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	11	1	0	0	週1回の通所を楽しみにしています。楽しく通所できるよう工夫して下さっている。	
	㉓	事業所の支援に満足しているか					子供に合わせた教材を用意してくれたり、作ってくれたりして、とてもありがたいです。興味があるものを提供して下さりとても良い支援に繋がっており満足している。	

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。